

芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長 辻田 泰徳
東京都千代田区麴町 5-1-1

芙蓉オートリース株式会社
代表取締役社長 長野 克宣
東京都千代田区麴町 5-1-1

第3回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」間接金融部門 特別賞受賞

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳、以下「芙蓉リース」）は、環境省が主催する第3回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」の間接金融部門において、特別賞（選定委員長賞）を受賞しました。

今回、芙蓉リースおよび芙蓉オートリース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 長野克宣）が2020年10月に提供を開始した「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」の取組について、「グリーンボンドによる資金調達をリースに活用し、顧客の脱炭素化対応に貢献するという取組が、リース企業として先進的で優れている」との評価をうけ、間接金融部門にて特別賞（選定委員長賞）を受賞しました。尚、芙蓉リースの受賞は第1回のボンド部門での金賞（環境大臣賞）受賞に続き、2回目の受賞となります。

【選定理由（抜粋）】

1. 「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」の取組の独自性・新規性を評価。
2. グリーンボンドによる資金調達をリースに活用し、顧客の脱炭素化対応に貢献するという取組は、リース企業として先進的で優れている。



今回受賞した「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」は、2020年10月に提供を開始して以来、これまでに13社の地域金融機関と業務提携を行い全国的に展開を進めております。すでに200団体を超えるお客様にご利用いただき、取扱金額も40億円を超え、お客様の脱炭素化をサポートするメインプロダクトの一つに成長しております。今回頂戴したご評価をさらに励みとし、再エネ・省エネソリューションの提供による脱炭素化の推進を加速することで、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

<「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」概要>

- 「2050年までに温室効果ガス又は二酸化炭素の排出実質ゼロ」を目指すゼロカーボンシティ施策を後押しする目的で提供を開始した寄付金付優遇ファイナンスプログラム。
- ゼロカーボンシティを宣言している自治体内で PPA（グリーン電力供給サービス）、再生可能エネルギー設備、省エネルギー機器、電気自動車・ハイブリッド車等の導入をサポート。
- 自治体やゼロカーボンシティの推進に寄与する団体に対し、お客様と連名で契約額の計 0.2%相当額の寄付を行う。（すべて芙蓉リースが負担）



【「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」について】

ESGファイナンス・アワード・ジャパンは、ESG金融に積極的に取り組む金融機関、諸団体や環境サステナブル経営に取り組む企業を評価・表彰し、その内容をESG金融や環境サステナブル経営に取り組む多くの関係者と共有することを目的として、2019年度に環境省が創設しました。

第3回となる2021年度は、①投資家部門、②間接金融部門、③資金調達者部門、④金融サービス部門、⑤環境サステナブル企業部門の5部門が設定され、当社が受賞した間接金融部門は、ESG要素の考慮により取引先の価値向上及び産業の競争力強化に貢献する取組や、地域におけるESG金融の実践により地域活性化（地域循環共生圏の構築）に貢献する取組を表彰するものです。

<関連プレスリリース>

2022年1月18日発表：

「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」の利用企業・団体数が200団体を突破

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/8424/tdnet/2070489/00.pdf>

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室（担当）木村・渡邊

電話番号 03(5275)8891 URL <https://www.fgl.co.jp/>

芙蓉オートリース株式会社 営業企画部

電話番号 03(5275)2934 URL <https://www.fuyoauto.co.jp/>